



第29号

当所創立七十周年記念祝典

新緑美しく映える五月十日

記念式典・記念行事盛大に挙行

当会議所は明治二十六年八月十二日の創立にかかり、本年七十周年の記念すべき年を迎えたので、この五月十日（金）午前十時から栃木会館大ホールに於て、その記念祝典が盛大にとり行われた。

◎創立七十周年記念式典

午前十時から栃木会館で当所会員並びに特定商工業者一、二〇〇名、来賓として東京通産局長（代理）船田中衆議院議員外森山・広瀬各代議士・稻葉・坪山・戸叶各参議院議員、宇都宮市選出の県会議員並に宇都宮市議会議員・佐藤宇都宮市長・羽石県商工労働部長・福島下野新聞社長・日本商工会議所会頭（代理）三宅茨城県商工会議所連合会長、その他政財界の代表三〇〇余名の名士を迎えて盛大厳肅裡に挙行された。

先づ高橋副会頭の開式のことばに次いで、保坂会頭式辞を述べ続いて永年にわたつて会議所の運営に尽瘁貢献された当所顧問・横川栃木県知事・佐藤宇都宮市長・福島下野新聞社長・坂本栃木新聞代表取締役・上野前宇都宮商工会議所会頭・飯島守氏・野沢英一氏・増井東電栃木支店長・栗島日通宇都宮支店長・松本高崎製紙日光工場長の各氏に感謝状並に記念品を贈呈、更に羽石県商工労働部長・庭山宇都宮市経済部長・荻原同市商工觀光課長・五味測宮駅デパート専務理事の各参与に同様感謝状並びに記念品の贈呈があり、続いて多年当所の議員としてその運営に参劃し、功績顯著である小林副会頭外六十九名の現議員に感謝状と記念品の贈呈が行われ引続き

永年勤続当所優良職員五名並びに会員特定商工業者事業所の永年勤続優良従業員男子株式会社上野百貨店勤務佐藤悌外一、二一六名、女子栃木県酒造組合勤務高田清子外一三七名、合計一、三五三名に対し夫々表彰状と記念品の授与が行われ、次いて来賓祝

◎祝賀記念パーティ

式典を終つた來賓三〇〇余名は、送迎バス六台にて、東武宇都宮百貨店五階大ホールの祝賀パーティ会場に直行、保坂会頭の挨拶に始まり、小平代議士（歴代会頭遺族代表）の祝辞の後、小池県議の乾杯音頭にて、ビールの栓が勢いよく抜かれ、華やかな宮の美妓五〇名に彩られた、来賓名士による盛大な記念パーティが展開され、ホール一杯に盛りあがる祝賀ムードに、楽しい歓談がいつまでも続けられた。

◎記念アトラクション

式典が終つて後、会員並びに特定商工業者、表彰従業員一、三〇〇余名の方々は、その懇会場のホールにのこり、提供のサンドイッチの美味に屋食小憩の後、次の一流芸能人の豪華メンバーに依る、アト

昭和38年6月5日印刷	昭和38年6月10日発行
発行所	宇都宮市旭町1-3,427
宇都宮商工会議所	電話(2)2,905 0,533番
編集行者兼者	藤生善之助
印刷者	吉秋市旭町2丁目
印刷所	三共印刷株式会社
	電話(2)4066,61番

ラクションの華やかな幕が切つて落された。

まず、桜井長一郎の軽妙な司会に始まり、春風亭柳橋のますます渋味を加えた芸を中心に、ビクターの新進歌手松江徹のしびれるような美声に終る迄、そうそつたる各芸能人の、それぞれ得意の芸に酔いしれた、満場の来会者は暫し時の移るのを忘れ、たつぶりと楽しんだ後、午後四時すぎ和氣あいあいのうちに散会した。

◆プログラム◆

司会と声帶模写	桜井長一郎
新作漫才	大平三升 小洋子
漫談	牧野周一粒子
講俗	宝井馬琴
落語	紅美ち代
奇歌	春風亭柳橋
浪謡	松旭斎 静穂花
伴曲	五月一郎
藝術	日野雅夫
奇奏	松江徹

◎記念祝典に協賛

祝賀風船青空に舞う！

宇都宮市商店街連盟では、この意義ある祝典に協賛、あわせて宇都宮市美化運動の一翼になつて、三〇〇〇個の『祝典と花いっぱい運動の文字にいろどられた』風船に草花の種をむすびつけ、午前十時

祝典開始の花火を期して、市内五ヶ所のデパート屋上より『美しくきれいな街』の祈りをこめて一齊に放たれた。

七十年の歩みを祝福するかのように、色とりどりの風船が、きれいな市民の願いにふくらみ、さわやかな薰風に乗つて、すつきりと晴れあがつた五月の宇都宮市上空を舞い、美しくも華やかな五色の夢を描いた。

◎歴代会頭写真掲額さる

七十年の長き歳月、今日の会議所に至る迄の間、宇都宮市商工業の振興発展に、幾多尽瘁貢献された歴代会頭の写真を、この意義ある祝典の年に一堂に集め、永くその功績を讃えるべく、七十周年記念事業のひとつとして、初代会頭より前会頭迄の栄えある九代会頭の写真を調製、当所第三会議室に掲額、祝典に先立ち保坂会頭を始め関係者列席の上、会頭の手により厳かに除幕式が執り行なわれ、当所の一角に厳として、その威容が永久に残されることになつた。

◎七十周年記念史発刊さる

既報！宇都宮商業發展の七十年の変遷を、できるだけ鮮明に蒐録、後世への資料とし、また将来へのよき指針ともするべく記念事業のひとつとして「宇都宮商工会議所七十年史」を着々編さん致しましたが、愈々今回の記念祝典の記録を挿入、近日出版の段階に至りました。御協力を深謝致します。

◎贈呈記念タバコ、記念備品の調整

創立七十周年記念祝典を寿おぎ、宇都宮地方専売局の御尽力を仰ぎ、白字に赤く、会議所のマーケを描いたスマートなデザインによる、贈呈記念タバコ（内容ピース）三、〇〇〇個を調製、祝典の当日各方面に披露好評を博しました。

また、さきに各方面より絶大の御協賛を得ました七十周年記念備品（当所二階ホール整備・卓子並びに椅子）の調製に付きましては、お蔭を持ちまして予想を遙かに上廻る金額に達しましたので、永く当所に残り然も、効果ある有意義な備品と致すべく、目下製作に就いて、家具商組合と接衝中でござります。御協賛金額内容に付きましては、精算の上、後日當紙上にて発表させて戴く所存にござります。

御協賛御協力を深く感謝申しあげます。

商店等における一せい休業制と一せい閉店制の推進について

標記のことにつれて先般宇都宮労働基準監督署に於いて関係地域団体の役員出席の上、これが推進策について種々協議がありましたので、その概要を次のとおりお知らせ致します。

記

一、一せい閉店制による労働時間の短縮について
(労基署要望)

閉店時刻を夏季と冬季に区分し、夏季（四～九月）は閉店時刻を午後九時とし、冬季（十月～三月）は午後八時とする。

(出席者の協議内容)
1、一率的に要望の通り実施するが為には現在の商店等の実状と、消費者に理解徹底させる為にも時期尚早である。

3、実施の方策としては、業種別でない方がよい。

(1) 業種別でない方がよい。

(2) 地域差を勘案して地域別に実施した方がよい。

(3) 実施にふみきつても消費者の理解がなければ不可能なので、この点市政ニーズ等を利用して消費者に充分PRすること。

(4) 尚、開店時刻についても八時より九時と一定した方が消費者の為に良いと思われる。

二、一せい休業制による週休制の確保について

(労基署要望)

昭和三十八年四月より一せい休業を月四日制に拡充する。

(出席者の協議内容)

1、要望に即して実施する様努力したい。

2、実施決定に際しては、消費者の声を調査すると共にPRが徹底しなければ効果がない。

3、実施の方策としては。

(1) 店員を使用しない店も全業種が参加する様納得させなければならない。

(2) 百貨店法が二日と規定してあるので、それら大商店の理解と協調が必要である。

(3) 全市一せい休店では混乱をまぬくから地区別とする。

(4) 現在業種別では過半数が毎月第一、三曜日中の特定日を一せい休業と決めているから其の中間の第二曜日の一日を取つて統一した地域別一せい休業日とする。

(5) 第四週の特定日を一せい休業日とすることには問題があるので、第四週の休業日設定に当つては、各店の実状に合せて夫々実施すること。

(6) 前項(5)、(6)を実施することにより要望の月四日休業制をとることが可能となること。

日商だより

第96回常議員会開催

一、日時 昭和三十八年三月十三日（水）十五時より十六時

二、場所 第一・二會議室（東商ビル三階）

三、当所より藤生専務理事出席

四、報告事項

- (1) 昭和三十八年二月業務概要報告
- (2) 昭和三十八年三・四月業務予定報告
- (3) 第三十五回経済政策委員会よりの報告
- (4) 第四十一回運営委員会よりの報告
- (5) 日本商工会議所議員選挙に関する件
- (6) 第五回全国推奨観光土産品発表会に関する件
- (7) 第三回全国総はがきコンクールに関する件
- (8) 商工会議所要覧刊行に関する件

第97回常議員会開催

一、日時 昭和三十八年五月七日（火）十四時より十四時三十分

二、場所 東商ホール

三、当所より藤生専務理事出席

四、報告事項

- (1) 昭和三十八年三・四月業務概要報告
- (2) 昭和三十八年五・六月業務予定報告
- (3) 第四十二回運営委員会よりの報告
- (4) 第十一回商業対策特別委員会よりの報告
- (5) 第八回全国商店サービス運動および第八回全国商店商店街コンクール開催の件
- (6) 第六回産業教育委員会よりの報告
- (7) 小規模事業者のための講演会開催の件

五、協議事項

- (1) 常議員補欠選任の件
- (2) 昭和三十八年度事業計画に関する件
- (3) 昭和三十八年度経費收支予算および会費徴収方法に関する件
- (4) 会頭・副会頭および監事選任に関する件
- (5) 行政制度および行政運営の改善に関する件
- (6) 全国商工会議所役職員退職年金制度に関する件
- (7) 商工会議所法第四条第三項厳守に関する件
- (8) 中小企業の設備投資に対する税制面からの援助に関する要望の件
- (9) 信用保険料率の引下げに関する要望の件
- (10) 産炭地区緊急対策に関する要望の件
- (11) 中小企業投資成会社設置に関する要望の件
- (12) 九州商工会議所連合会提案
- (13) その他の

D 議員総会への提案事項

- (1) 新入会員承認の件（岡山県総社）
- (2) 表彰特別委員会よりの提案事項
- (3) 部改正に関する件

E その他の

- (9) 商業会議所マネジメント刊行に関する件
- (10) 国産品普及向上運動に関する件
- (11) 商工会議所電信略号に関する件
- (12) 全国商工会議所業務概況報告（三十七年十月）
- (13) その他の

- (8) 昭和三十八年度経営指導員のための研修会実施の件
 (9) 小規模事業指導研究会に関する件
 (10) 全国商工会議所業務概況報告（三十七年十一月）
 (11) その他の

五、協議事項

- A 会費減免に関する件（加茂商工会議所）

B 議員総会への提案事項

- (1) 専務理事および理事選任の件
 (2) 常議員選任の件
 (3) 中小企業基本法（事業活動の機会の適正を確保）に関する要望の件
 (4) その他
 (5) (北海道商工会議所連合会提案)

第35回議員総会開催

一、日時 昭和三十八年三月十三日（水）十六時～十七時

二、場所 第一・二会議室（東商ビル三階）

三、当所より藤生専務理事出席

四、報告事項

- (1) 昭和三十七年九月～昭和三十八年二月業務概要報告
 (2) 日本商工会議所議員選挙に関する件
 (3) 日本商工会議所第十七回被表彰者に関する件
 (4) 日本商工会議所海外渡航技術者生活保障共済約款の一部改正に関する件
 (5) 第五回全国推奨光土産品発表会に関する件
 (6) 第三回全国総はがきコンクールに関する件
 (7) 商工会議所要覧刊行に関する件
 (8) 商業会議所マネージメント刊行に関する件
 (9) 国産品普及向上運動に関する件
 (10) 商工会議所電信略号に関する件
 (11) 全国商工会議所業務概況報告（三十七年四月～九月）
 (12) その他の

五、協議事項

- A 常議員補欠選任の件

- (1) 昭和三十八年度事業計画に関する件
 (2) 昭和三十八年度経費収支予算および会費徴収方法に関する件
 (3) 会頭副会頭および監事選任に関する件
 (4) 行政制度および行政運営の改善に関する件
 (5) 全国商工会議所役職員退職年金制度に関する件
 (6) 商工会議所法第四条第三項厳守に関する件
 (7) 中小企業の設備投資に対する税制面からの援助に関する要望の件
 (8) 信用保険料率の引下げに関する要望の件
 (9) 産炭地区緊急対策に関する要望の件
 (10) (九州商工会議所連合会提案)
 (11) (北海道商工会議所連合会提案)



第36回議員総会開催

一、日時 昭和三十八年五月七日（火）十四時三十分～十五時

二、場所 東商ホール

三、当所より藤生専務理事出席

四、報告事項

- (1) 昭和三十八年三・四月業務概要報告
 (2) 常議員会よりの報告
 (3) その他の
 (4) (九州商工会議所連合会提案)
 (5) (北海道商工会議所連合会提案)

五、協議事項

- (1) 専務理事および理事選任の件

- (2) 常議員選任の件

- (3) 中小企業基本法（事業活動の機会の適正な確保）に関する要望の件

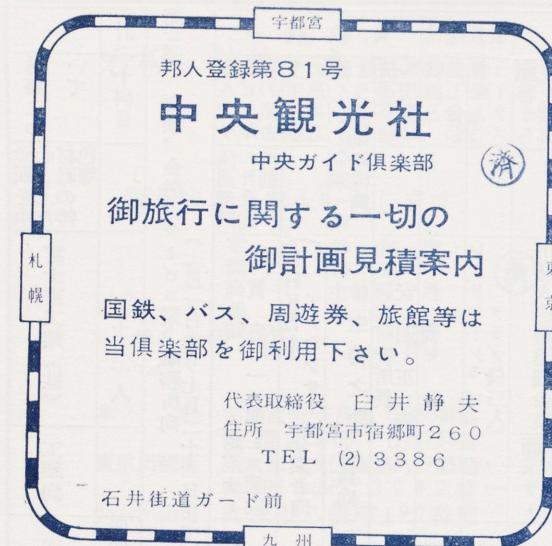
- (4) その他の
 (5) (北海道商工会議所連合会提案)

六、説明

「中小企業投資育成会社法案について」

中小企業庁振興部長 加藤悌次氏
 議員総会終了後引き続き新常議員による第九十八回常議員会ならびに講演および役員議員懇親パーティが開催された。

- 1、講演
 演題 今後の政局について



講師 政治評論家 唐島基智三氏
 2、役員議員懇親パーティ
 時間 十七時三十分~十九時
 会場 東商スカイルーム（東商ビル八階）

当所の動き

一昭和38年度

宇都宮商工青年学級開設について

当市内商工業に従事する青少年に対し、職業及び日常生活に必要な、知識技能を習得せしめ、その資質の向上を図るべき目的を以て、当所並に宇都宮市教育委員会・宇都宮市商店街連盟を実施機関として、本年度は特に三十八年四月より三十九年三月までの一年間の長期に亘る学級期間を設定、当所を開設場所として、左記要領により実施することとなりました。各位御企業の従業員多数が、特別の御便宜を以て受講されるようお願い致します。

なお受講御希望の方は至急当所迄お申込み下さるよう併せてお願い致します。
 記

- (1) 別表第一期と第四期までの各期は、期間中日曜祭日を除く毎日とし、午後六時三十分より八時三十分迄、第五期は別に定める。
- (2) 受講生定員、各期を通じ二〇〇名（男女共学）
- (3) 受講料、一人宛二〇〇円（金期問通用）
- (4) テキスト及教材
- (5) 受講要領

イ、受講希望者は事前に受講申込みをなし「受講者証」を受領し、同証を提示して、何れの講座にも参加できることとす。

能 技 及 務	実	養教操情		養 教		一		能技及務実養教操情	第一期 新入從業員向講座（四月十九日より五月二日まで）
		計測機の使い方	読み方の読み	音楽とコラス	音楽と話し合ひ	新規開発者の出	新規開発者の裏	生産人の会議	生産の意
工作機器等法の工名と特質	算用尺の使い方による実	映画と音楽	音楽と話し合ひ	新規開発者の出	新規開発者の裏	生産人の会議	生産の意	第一期 新入從業員向講座（四月十九日より五月二日まで）	第一期 新入從業員向講座（四月十九日より五月二日まで）
パイントミシン製造(株)	(逸見計算尺)	(株)三豊製作所	レクリューションクラブ員三入	宇都宮保護觀察所	下野新聞社	須田泰三	糸九(株)社長	宇都宮電気通信部員	宇都宮電気通信部員
工業向	全員向	ノギス、イクロ	クラブ員三入	工場見学	工場見学	工場見学	工場見学	市教委	市教委
六	四	六	ノギス、イクロ	ノギス、イクロ	ノギス、イクロ	ノギス、イクロ	ノギス、イクロ	ノギス、イクロ	ノギス、イクロ

計	九科目	第一期 新入從業員向講座（四月十九日より五月二日まで）				第二期 工業、交通運輸、建設業関係者向	(五月二十日より六月十三日まで)
		第一期 工業、交通運輸、建設業関係者向	第二期 工業、交通運輸、建設業関係者向	第三期 工業、交通運輸、建設業関係者向	第四期 工業、交通運輸、建設業関係者向		
計	九科目	第一期 工業、交通運輸、建設業関係者向	第二期 工業、交通運輸、建設業関係者向	第三期 工業、交通運輸、建設業関係者向	第四期 工業、交通運輸、建設業関係者向	第二期 工業、交通運輸、建設業関係者向	(五月二十日より六月十三日まで)
	計	第一期 工業、交通運輸、建設業関係者向	第二期 工業、交通運輸、建設業関係者向	第三期 工業、交通運輸、建設業関係者向	第四期 工業、交通運輸、建設業関係者向	第二期 工業、交通運輸、建設業関係者向	(五月二十日より六月十三日まで)
	計	第一期 工業、交通運輸、建設業関係者向	第二期 工業、交通運輸、建設業関係者向	第三期 工業、交通運輸、建設業関係者向	第四期 工業、交通運輸、建設業関係者向	第二期 工業、交通運輸、建設業関係者向	(五月二十日より六月十三日まで)
	計	第一期 工業、交通運輸、建設業関係者向	第二期 工業、交通運輸、建設業関係者向	第三期 工業、交通運輸、建設業関係者向	第四期 工業、交通運輸、建設業関係者向	第二期 工業、交通運輸、建設業関係者向	(五月二十日より六月十三日まで)
	計	第一期 工業、交通運輸、建設業関係者向	第二期 工業、交通運輸、建設業関係者向	第三期 工業、交通運輸、建設業関係者向	第四期 工業、交通運輸、建設業関係者向	第二期 工業、交通運輸、建設業関係者向	(五月二十日より六月十三日まで)
	計	第一期 工業、交通運輸、建設業関係者向	第二期 工業、交通運輸、建設業関係者向	第三期 工業、交通運輸、建設業関係者向	第四期 工業、交通運輸、建設業関係者向	第二期 工業、交通運輸、建設業関係者向	(五月二十日より六月十三日まで)
	計	第一期 工業、交通運輸、建設業関係者向	第二期 工業、交通運輸、建設業関係者向	第三期 工業、交通運輸、建設業関係者向	第四期 工業、交通運輸、建設業関係者向	第二期 工業、交通運輸、建設業関係者向	(五月二十日より六月十三日まで)
	計	第一期 工業、交通運輸、建設業関係者向	第二期 工業、交通運輸、建設業関係者向	第三期 工業、交通運輸、建設業関係者向	第四期 工業、交通運輸、建設業関係者向	第二期 工業、交通運輸、建設業関係者向	(五月二十日より六月十三日まで)
	計	第一期 工業、交通運輸、建設業関係者向	第二期 工業、交通運輸、建設業関係者向	第三期 工業、交通運輸、建設業関係者向	第四期 工業、交通運輸、建設業関係者向	第二期 工業、交通運輸、建設業関係者向	(五月二十日より六月十三日まで)
	計	第一期 工業、交通運輸、建設業関係者向	第二期 工業、交通運輸、建設業関係者向	第三期 工業、交通運輸、建設業関係者向	第四期 工業、交通運輸、建設業関係者向	第二期 工業、交通運輸、建設業関係者向	(五月二十日より六月十三日まで)
	計	第一期 工業、交通運輸、建設業関係者向	第二期 工業、交通運輸、建設業関係者向	第三期 工業、交通運輸、建設業関係者向	第四期 工業、交通運輸、建設業関係者向	第二期 工業、交通運輸、建設業関係者向	(五月二十日より六月十三日まで)

口、出席簿には出席の際、備付けた「出」の印を学級生が自ら押印すること。

ハ、全科目を通じ八十時間以上の出席者には「終了証書」を授与する。又、出席率の特に優秀なものには「精勤賞」を授与する。

ニ、聴講生の制定

東京より有名講師を招聘し、商工業者全般に有益な講座を開講するため、聴講生の制度を設け、受講生以外の希望者に対する聴講の道を開いた。その聴講料はその都度決定公開す。

但し、前記受講料二〇〇円を前納したものには、別に定める「受講者証」を交付し自由に聴講し得ることとす。

宇都宮商工青年学級學習内容及担任講師予定表

宇都宮商工青年学級學習内容及担任講師予定表

宇都宮商工青年学級學習内容及担任講師予定表

第五期 建設関係職種組合技能者向(期日は別に定める)		第四期 全商工業者向(七月二十七日より三十九年三月第三曜日まで)											能技巧及務実				養教操情			
十科目	計	能技巧及務実				育体育に並操情				養教般一			能技巧及務実				養教操情			
要技能検定	性況と将	技術綱定	自動車の構造	自動車の構造	自動車の構造	自動車の構造	自動車の構造	自動車の構造	自動車の構造	自動車の構造	自動車の構造	自動車の構造	自動車の構造	自動車の構造	自動車の構造	自動車の構造	自動車の構造	自動車の構造	自動車の構造	
来現況と將	要技能検定	新光坂本大社	昇玉石原	宇警植平	東武都宮自動車	N	H	K	全員向	研修会	那須家	市觀光係長	作新学院講師	市婦人連絡協議会員	(N H K 青木アナウンサー)	商人、サ	上手な話	の進歩	一ビス業者の使命	一ビス業者の使命
要技能検定	新光坂本大社	昇玉石原	宇警植平	東武都宮自動車	N	H	K	全員向	会議所副会頭	福田十郎	灰野文一郎	萩原行男	新学院講師	市婦人連絡協議会員	藤島一郎	富士重工業(株)	金融、サービス業事務所向	第三期 商業、金融、サービス業事務所向	第三期 商業、金融、サービス業事務所向	第三期 商業、金融、サービス業事務所向
要技能検定	新光坂本大社	昇玉石原	宇警植平	東武都宮自動車	N	H	K	全員向	春頭三郎	昭恒市	安田正夫	正田善之助	藤島一郎	富士重工業(株)	賀島一郎	富士重工業(株)	金融、サービス業事務所向	第三期 商業、金融、サービス業事務所向	第三期 商業、金融、サービス業事務所向	第三期 商業、金融、サービス業事務所向
要技能検定	新光坂本大社	昇玉石原	宇警植平	東武都宮自動車	N	H	K	全員向	会頭金貴向	二泊二日	恒市	大類長恒市	新学院講師	市婦人連絡協議会員	商業サマー	商業サマー	商業サマー	商業サマー	商業サマー	商業サマー
要技能検定	新光坂本大社	昇玉石原	宇警植平	東武都宮自動車	N	H	K	全員向	他	金貴向	二泊二日	恒市	新学院講師	市婦人連絡協議会員	商業サマー	商業サマー	商業サマー	商業サマー	商業サマー	商業サマー
要技能検定	新光坂本大社	昇玉石原	宇警植平	東武都宮自動車	N	H	K	全員向	他	金貴向	二泊二日	恒市	新学院講師	市婦人連絡協議会員	商業サマー	商業サマー	商業サマー	商業サマー	商業サマー	商業サマー

◎店舗構造、商品陳列診断実施さる

当所中小企業相談所においては日本商工会議所嘱託東京商工会議所専門指導員、商工経営研究所長中小企業診断員安田正夫氏を招聘して去る五月十一日十三日二十五日の三日間左記商店の店舗診断を実施した。昨年実施したる市内某飲食店に於いては店舗の内部を改造したるところ客単価の向上により売上げ倍増の成績を收めている現況である。

曲師町銀座園、一条町現代屋、三条町とらや菓子店、相生町マス

(註) 1 () 内は県外よりの招聘講師を示す。
2 講師の氏名記入なき講師は折衝又は説こう依頼中を示す。

十科目	計	能技巧及務実											板金工技	試験能解説題	(未定)	六月頃	二五
五科目	計	建築大工	工金属	工洋服	電気	機械	建具	仕上	左官	技能	板金工技	試験能解説題	(未定)	六月頃	二五		
武笠	十三名	建築大工	工金属	工洋服	電気	機械	建具	仕上	左官	技能	板金工技	試験能解説題	(未定)	六月頃	二五		
講師	七〇名	建築大工	工金属	工洋服	電気	機械	建具	仕上	左官	技能	板金工技	試験能解説題	(未定)	六月頃	二五		



**看板・装飾・ネオン
店舗改装**
 御報により参上いたします

株式会社 共同
 本社 宇都宮市 花房町1,860番地 電話 (2) 5700・(2) 1754番
 東京出張所 東京都足立区梅島町17番地 電話 (886) 3242番
 仙台出張所 仙台市八幡町190番地

当所常議員会開催

- 一、とき 昭和三十八年三月二十六日午後二時十分
- 二、ところ 当所第三会議室
- 三、出席者 保坂会頭・高橋・荒牧副会頭・石海・小保方・野沢・荒川・坂本・箕輪・設樂・鈴木(善)
- 四、講師 神奈川総合職業訓練所
配管科 西田勲氏

キン、宿郷町山仁酒店、川向町林商店、三和商店、新部興服店

◎経営者の為の講習会開催す

最近に於ける物価の値上げ動向と、量目等日常生活の実際面に就いて、消費者を代表されての市内ご婦人の多数代表と、関係機関係官の御出席を得て、当所並に宇都宮市計量普及協会、市内各商店街主催にて去る三月九日午後一時より当所第一会議室に於て、次の座談内容にて消費者代表座談会を開催しました。売る身と、買う身の双方切実な問題に、活発な意見の交換がみられ、有意義な座談内容を得て午後四時終了致しました。

座談内容

第1 物価の動きと消費生活について

- (1) 値上がり甚だしいものとそれが及ぼす影響
- (2) 実質的値上(量目の減少、品質の低下等)の状況
- (3) 計量の適否の状況
- (4) 衛生、その他

第2 どんなお店が買いまいか

- (1) お店の構造、陳列、客数、その他
- (2) 経営方針

掛売か、現金か、値引か、正札か、セルフサービスか、親切な説明か、その他

第3 買いものについての思い出

- (1) よい思い出
- (2) 悪い思い出

第4 店主、従業員の応待、サービスとして望むことなど

- 商店等の一せい休閑店について

第5 買物についてのレポートについて

第6 その他の

受験希望者その他関係業者の多数御受講をおすすめ致します。

◎商工青年学級特別講座開催さる

別報開設中の商工青年学級に、特別講座として、一般の商工業者の聽講(無料) 参加者を含めた特別講座を、次とおり開催致しました。

- 記
一、日時 昭和三十八年五月二十一日 午後六時~八時
二、場所 当所第一会議室
三、講師 東京 株式会社 糸久社長
四、演題 経営コンサルタント須田泰三氏

記

一、日時 昭和三十八年五月二十一日 午後六時~八時

二、場所 当所第一会議室

三、講師 東京 株式会社 糸久社長

四、演題 経営コンサルタント須田泰三氏

◎配管工講習会開催について

配管工(給排水衛生設備配管作業) 技能検定準備のための講習会を開催し、以て検定合格率をたかめると共に、配管工の技能向上を図る目的にて、次のとおり講習会を開催致します。

受験希望者その他関係業者の多数御受講をおすすめ致します。

記

- 一、主催 宇都宮市・宇都宮商工会議所
二、日時 第一回六月八日 午後二時~四時三十分
三、場所 第二回六月九日 午前九時~十一時三十分
当所第一会議室

- 四、講師 神奈川総合職業訓練所
配管科 西田勲氏

横倉・笠原・野中監事（三名）
一、議案 第一号議案通常議員総会提出議案審議の件

- (1) 昭和三十七年度予算更正について
(2) 昭和三十八年度事業計画について
(3) 昭和三十八年度歳入歳出予算について
第二号議案 その他

当所通常議員総会開催

一、とき 昭和三十八年三月二十六日 午後三時四十分
一、ところ 当所二階ホール

一、出席者 保坂会頭・高橋・荒牧副会頭・石海・小保方
・野沢・福田(富)・荒川・坂本・箕輪・設樂
・鈴木(善)常議員・横倉・笠原・野中監事・
岩田・小倉・笠間・田野辺・竹石・中村・植
木・松本・福田(俊)・福田(三)・荒井・斎藤
・鈴木(良)議員・議員二十八名

（委任状によるもの）

小林副会頭・入江・渡辺(愛)・柏谷・田辺・
矢野・三浦・福田(秘)・小花常議員・飯塚・
石川・大橋・渡辺(長)・渡辺(貞)・渡辺(宏)
中里・古谷・田嶋・篠崎・杉本・福田(新)議
員二十二名 合計五十名

一、議案

第一号議案 昭和三十七年度予算更正について
第二号議案 昭和三十八年度事業計画について
第三号議案 昭和三十八年度歳入歳出予算につ
いて

第四号議案 その他

当所常議員会開催

一、とき 昭和三十八年四月三十六日午後二時十五分
一、ところ 当所第三会議室

一、出席者 保坂会頭・小林副会頭・渡辺(愛)・石海・鈴
木(善)・野沢・三浦・小保方・福田(秘)常議
員九名

野中監事（一名）

第四十八回珠算能力検定試験

開催について

去る五月十二日（日）当所第一会議室に於て施行致しました、標記検定試験の結果を次の通りお知らせ致します。

第16回和文タイピスト能 検定試験結果発表

級別	申込数			受験者数	合格数	満点数	%
	四	三	二				
合計	一一	一	一〇	四	○	四〇	六六
							二九
							四〇

II 施行要領 II

標記検定試験を当所主催にて次の施行要領にて実施致します、奮って御参加下さい。

- (1) 当所七十周年記念式典の件
(2) 議員協議会（五月六日）開催の件

当所常議員会開催

一、とき 昭和三十八年五月二十九日

工具と鋼材
アラマキ
Miyajimacho Utsunomiya
TEL. (2) 3,726-6,021-2,958

**三菱ミシン
三菱編機**

皆様に奉仕する

田崎ミシン

三菱編機宇都宮学院

宇都宮市本郷町 TEL (2) 4485
支店 喜連川本町

昭和三十八年度青少年対策 三か年重点施策

栃木県青少年問題協議会

青少年非行が年を追つて増加するすう勢にあることと、次代にならう青少年を健全に育成することの責任のために、それぞれの関係機関団体等においては、その指導、育成、保護及びよう正のための各種施策を講じているが、これを総合的に集中化することによつて、より一層その効果を高めるためとりあえず三か年を期して次の事項に施策の重点をおくこととする。

一、地域における関係機関、団体の有機的組織活動を促進する。

七、受験料	一級二百円、二級百五十円、三級百二十円、四級以下七十円
八、試験開始時間	三級九時・二級・五級十時・一級・四級・六級十一時
九、合格発表	昭和三十八年七月五日前九時、当所前に発表し、合格者には後日合格証を交付する。
当所新規会員の御紹介（敬称略）	
業種	住 所 氏 名
酒類	築瀬町二、〇四 新 部 守治郎
菓子	今泉町堀毛 増 潟 長 一
食料品	一条町一、八三 (有)まつや商店
鮮魚	東町元 大曾町三、五 石 川 成 行
日用品	西原町三〇 戸祭町二、〇一 坂 本 寅 雄
洋服	東峰町二、四九 パン 戸祭町二、四九 芳 夫
燃料	西原町三〇 梅宮芳太郎商店
自転車	清住町二、七二 洋 服 西大窪町二、九一 高 德 誠 治
洋服	中戸祭町八空 自転車 中戸祭町八空
布帛玩具	上戸祭町堀毛 製 紗 扇町三七
菓子製造	小門町堀毛 輸出造花 今泉町三、六〇
不動産業	河 原 清
洋品販売業	二条町一、三三
洋品販売業	二条町一、三三 第一不動産(有)
力メラ	材木町一、西二
印 刷	西塙田町元五
旅 館	川向町堀毛
板 金	三条町一、元三
塗 装	西原町二、七三
米 莫	旭町二、三五四
建 具	雀宮町三、堀毛
觀光案内	宿郷町三〇
寿 司	雀宮町三、堀毛
協同組合	旭町一、〇三、四〇
菓子卸	挽路町一、五〇
土建業	戸祭町一、九一
シヨール	旭町二、三、四三
鮮魚	河原町一、二三
卸売業	中河原町九毛
電器製品	旭町二、三、五三
家具卸	宿郷町一〇五
電気器具卸	伝馬町三、五五
クリーニング	今泉町二、五五
ニンゲ	大橋クリーニング店
電気器具卸	(株)浜田電気商会
クリー	日本ビクター販売株式会社
ニン	日本ビクターニング店
ニ	大橋クリーニング店
ニ	日本ビクターニング店
ニ	八歐電氣(株)宇都宮出張所
ニ	日本コロソビア(株)宇都宮出張所
ニ	角田無線電機(株)宇都宮出張所
ニ	広瀬無線電機(株)宇都宮出張所
ニ	宇都宮営業所
山 本 悟 郎	
南風木莊道子	
宇都宮板金工業組合	
鈴道子	
力メラ	材木町一、西二
印 刷	西塙田町元五
旅 館	川向町堀毛
板 金	三条町一、元三
塗 装	西原町二、七三
米 莫	旭町二、三五四
建 具	雀宮町三、堀毛
觀光案内	宿郷町三〇
寿 司	雀宮町三、堀毛
協同組合	旭町一、〇三、四〇
菓子卸	挽路町一、五〇
土建業	戸祭町一、九一
シヨール	旭町二、三、四三
鮮魚	河原町一、二三
卸売業	中河原町九毛
電器製品	旭町二、三、五三
家具卸	宿郷町一〇五
電気器具卸	伝馬町三、五五
クリー	日本ビクターニング店
ニン	大橋クリーニング店
ニ	日本ビクターニング店
ニ	八歐電氣(株)宇都宮出張所
ニ	日本コロソビア(株)宇都宮出張所
ニ	角田無線電機(株)宇都宮出張所
ニ	広瀬無線電機(株)宇都宮出張所
ニ	宇都宮営業所
山 本 悟 郎	
南風木莊道子	
宇都宮板金工業組合	
鈴道子	

青少年の諸問題は、青少年をとりまく地域（市町村）のあらゆる関係機関、団体、有識者等の有機的組織活動による「ぐるみ」態勢をもつてしなければ解決できないので、市町村青少年問題協議会の設置及び運営もこの線にそつて推進し、活動の活発化をはかる。

二、青少年をとりまく環境を整備するための関心を高める。

青少年の健全な育成をはかるためには、青少年をとりまく環境がよくなければならない。

すなわち、家庭においては、楽しい明るい人間関係を確立するとともに、正しい愛情と知識と技術をもつて育てられなければならないし、社会においては、すべての大人が青少年のために良い環境を整えるよう努めなければならない。

みんなのために、みんなの子どもを心身ともに健やかにみんなで育成するよう、みんなの関心を高めるための啓蒙運動を展開する。

三、勤労青少年の組織化をはかる。

働く青少年、特に会社、工場、事業所、商店等の中企業、零細企業に働く青少年の労働条件は漸時改善され（週休制、一斉閉店の実施）つつあるので、企業体制あるいは地域別による勤労青少年の組織化をはかり、趣味・スポーツ・教養を中心としたグループ活動を活発化し勤労青少年の健全育成と余暇の善用をはかる。

四、青少年のための施設の整備拡充をはかる。

前項青少年のグループ（団体）活動を活発化するためにも、今後ますます増大するであろう余暇の善用を促進するために、その「場」がなければならないので、青少年がいよいよ教養を高め、レクリエーション活動等を行なうための諸施設を整備することを推進するとともに既施設の利用を促進する。

五、マス・コミの健全化をはかる。

不良文化財が青少年に与える影響は極めて大きく、青少年非行の原因になつていても考えられるので、不良文化財から青少年を守るため、これを排除し優良文化財を推奨普及するとともに、青少年のマス・コミに対する批判力を養成するための方途を推進する。

六、純潔教育の高揚をはかる。

社会一般の性徳のたはいは甚しく、青少年の性犯罪や、不純異性交遊等の非行も年々増加の傾向をたどつており、従来あまり努力されてない面でもあるので正しい性教育を振興し性徳の高揚をはかる。

この方針に基いて具体的な施策が進められるのであるが、もちろん、これのみに限定することを意味するものでなく、従来の施策で他の多くの重要な項目と同列にあるものは、そのままこれを継続することを前提として今回項目からは除外した。

（栃木県衛生民生部婦人児童課）

目種業営請負機械施工の技術相談

重建設機械の賃貸



日本機械建設株式会社

本社 宇都宮市戸祭町2926

TEL (2) 275986

支店 岐阜県岐阜市吉野町6の6

TEL (2) 48246615

宇都宮・雀宮間の市外通話が即時扱に!!

去る五月十二日から、宇都宮と雀宮間の市外通話が即時扱になりましたから、一〇八番へお申し込みください。

△雀宮へ電話をかけるとき。

△料金、最初の三分まで十五円、あとは一分ますごとに五円、（従つて四分の通話は二十円、五分の通話は二十五円となります）

（宇都宮電話局より）

税務署の「税の相談日」決まる!!

一 每月5日の日を気楽にどうぞー

税務署では五月から毎月5日の日（五日・十五日・二十五日）を「税の相談日」と定めて税のベテランが左記要領により親切に相談に応じることになりました。
税金関係のことならどんなことでも結構です、お気軽にお出かけ下さるよう望んであります。なお当日が日曜祭日の場合はその翌日になります。

記

1. どこの税務署の管轄でもよく、また匿名で結構です。
2. 税務署の旧会議室において、係長以上の幹部が相談に応じます。
3. 相談内容の秘密は他に絶対にもらしません。

宇都宮手形交換高（単位千円）

年	月	手形枚数	金額
昭和八年三月	四月	三六、六九二 一〇、五五七、八五四〇、二〇八	五三五 一、七九九、一五七
〃	四月	六二七	四五、六三四

不渡手形

年	月	手形枚数	金額
昭和八年三月	四月	三六、六九二 一〇、五五七、八五四〇、二〇八	五三五 一、七九九、一五七
〃	四月	六二七	四五、六三四
〃	四月	六二七	四五、六三四

宇都宮銀行会（八行加盟）預金貸付高

年	月	預金	貸付
昭和八年三月	四月	三六、四八九、三三〇	二一、二八三、七五五
〃	四月	三六、五五六、〇四七	二二、一六六、七五六

（単位千円）

県下唯一の

各種店舗・一般建築外部スタイル
内部構成・各種家具ケース他
デザイン設計及綜合請負

（有）関根綜合デザイン 建築事務所

本店・宇都宮市上河原町546 T②3,189
営業所・宇都宮市花房町1,850 T②8,052

宇都宮中小商工業施設改善及び従業員宿舎建設金融資状況

年	月	摘要	件数	金額
昭和八年三月	四月	承認分	一一〇	七、一五五
〃	四月	申込分	一五	五、五六〇〇

宇都宮市中小企業互助会運転資金状況

年	月	摘要	件数	金額
昭和八年三月	四月	申込分	三八	七、二六〇〇
〃	四月	承認分	一五	八、五四〇〇

昭和37年度宇都宮市中小商工業施設改善及従業員宿舎建設資金融資申込み並に処理状況

三七・四〇三八・三（単位千円）

昭和37年度金額別融資斡旋内訳表

三七・四〇三八・三（単位千円）

区分	件数	金額	累計	
			件数	金額
三〇〇	一	三〇〇〇	三、〇〇〇	三、〇〇〇
四五〇	一	五五	四五〇	四五〇
四五〇	一	二七、五〇〇	二七、五〇〇	二七、五〇〇
四五〇	一	四五〇	四五〇	四五〇
四〇〇	一	三	一	一
合計		三七、七六、一〇四、七七〇	三七、七六、一〇四、七七〇	三七、七六、一〇四、七七〇
摘要		要	要	要

合 計	一〇〇	四三、六七〇	一、〇〇〇	二	二、〇〇〇	一、〇〇〇	二〇〇	三五〇	三	一、〇五〇

昭和37年度金融機関別貸出状況表

三七・四〇三八・三 (単位千円)

業種 分類	件数	累計 金額	金融機関名	累計		備考
				件数	金額	
足利銀行	二五	一一、〇五〇	足利銀行	二五	一一、〇五〇	
勸業銀行	二	一、一〇〇	勸業銀行	二	一、一〇〇	
日本信託銀行			日本信託銀行			
群馬銀行	九	三、一六〇	群馬銀行	九	三、一六〇	
第一銀行	三	二、〇〇〇	第一銀行	三	二、〇〇〇	
富士銀行	二	一、〇〇〇	富士銀行	二	一、〇〇〇	
栃木銀行	二	一、〇〇〇	栃木銀行	二	一、〇〇〇	
茨城銀行	三	一、五〇〇	茨城銀行	三	一、五〇〇	
常磐銀行	一	二〇〇	常磐銀行	一	二〇〇	
栃木相互銀行	一三	四、八七〇	栃木相互銀行	一三	四、八七〇	
宇都宮信用金庫	二八	一〇、三九〇	宇都宮信用金庫	二八	一〇、三九〇	
商工中金	二	三、五〇〇	商工中金	二	三、五〇〇	
合 計	一〇〇	四三、六七〇	合 計	一〇〇	四三、六七〇	

昭和37年度業種別融資斡旋承認表
の物品販売業の内訳累計表

三七・四〇三八・三 (単位千円)

業種 分類	件数	累計 金額	摘要
食料品販売業	云	九、四〇	
肉、青果物、酒類、			
米穀、市主食、			
乾物、菓子、			
土精			

業種 分類	件数	累計 金額	合 計
畜産業	四	一、五〇〇	一〇〇
物販業	云	三、三〇〇	
サービス業	四	一、五〇〇	
土建業	二	一、五〇〇	
石材業	三	一、五〇〇	
織維工業	三	一、五〇〇	
印刷製本業	八	一、〇〦〦	
製材木製品工業	六	二、九〇〇	
化学生工業	六	二、九〇〇	
食料品工業	六	二、九〇〇	
金属機械器具工業	三	一、四〇〇	
その他工業	三	一、四〇〇	
その他の工業	八	一、四〇〇	

昭和37年度業種別融資斡旋承認内訳表

三七・四〇三八・三 (単位千円)

業種 分類	件数	累計 金額	合 計	% 備考		備考
				件数	金額	
衣料品販売業	二	一、五〇〇	一	一〇〇	一、五〇〇	
木材燃料販売業	一	一、五〇〇	一	一〇〇	一、五〇〇	
木材、竹材、薪炭						
自動車販売業						
自転車販売業						
小間物化粧品	一	一、五〇〇	一	一〇〇	一、五〇〇	
化粧品類						
その他の物品	三	一、五〇〇	三	一〇〇	一、五〇〇	
販売業	四、四〇	一、五〇〇	四、四〇	一〇〇	一、五〇〇	
衣類、靴類、生花、						
医薬品、石油、雜貨、						
写真材料、ラス、						
陶磁器、ガラス、						
絵葉書、						
装飾、自動車部品						

宇都宮市旭町
電話(2)三九五四番
四一五四番

中村

(満)

御料理
蒲燒



一商店工場

経営のみなさん

「企業経営のアシスタント
それは経営指導員です」

あなたは、知らないで損をしていませんか？ 知つていても、これを利用しないで損をしておりませんか？

あなたのお店や工場の経営に関する事なら、どんなことでも安心して相談ができる「経営指導員」が商工会議所にいることをご存知でしょうか、たとえば、個別指導として、経営相談・金融相談・労務管理・経理・税務・取引・店舗改造の相談・企業診断・その他についてあなたの立場になつて相談相手になる「経営指導員」が毎日当所でご相談に応じております。

みなさんのなかには、とても忙しくてわざわざでかけてきて相談する暇のないと言う方も沢山おられることと存じますが、そんなときは二局の五三番電話してみて下さい。経営指導員が早速お店、工場にお伺いしてご相談をお受けします。

また、ご相談の内容その他についての秘密を他に漏らすようなことはありませんし、ご相談にたいして料金を請求するようなことは絶対にありませんから、安心してご相談下さい。このほか集団指導として、経営・技術・労務・経理・税務・金融・経済・時局などについての講習会・講演会・説明会を開催して、その都度みなさんのお手許にご案内をさし上げていますので、その節は多数の方々のご参加を希望いたします。

なおみんなさんのご希望の題材や講師による講習会・講演会も行うことにしていますのでご希望の向を当所までお申しつけ下さい。

あなたのお店工場の繁栄は「経営指導員」の制度を利用

することによって約束されます

あなたの経営の身近かなアシスタントとして、経営指導員をお忘れなく御利用下さい。

宇都宮商工会議所

中小企業相談所

事務局だより

三月

四

第五回宇都宮市町名地番地整理審議会開催、十時市役所公室前室藤生専務理事出席

オリオン通り商店街役員五十名アーケード建設状況裸察のため前橋、高崎方面先進地視察す

五日 宇都宮商工会議所運営委員会開催、当所第三会議室、高橋副会頭外十三名出席

大商店懇談会開催、二時、当所第三会議室、上野百貨店外十二名出席

商工組合中央金庫宇都宮支店長中路鬼久司氏就任挨拶に来所

六日 中小企業機械設備資金融資審査会開催、十時、市正序、藤生専務理事出席

輸出振興技術講習会開催、十時当所第一会議室、出席者二十三名、講師清水理、柳川達吉先生

県内経営指導員事務研修会開催、十時、当所第三会議室、指導員十五名出席

七日 千葉県泉村商工会役員五十名宮市商店街視察に来所

八日 商工組合中央金庫宇都宮支店長歓送迎会開催、四時、中村、藤生専務理事出席

九日 中小商業店舗改造資金融資審査会開催、十時、当所第三会議室

行政管理局関東管区行政監察局総理府事務官小泉三郎氏、中西嚴氏、第三部管理監察官宮沢次郎氏、宇都宮市中央公民館建設促進理事会開催、十時、市立中央小学校図書室、岩田文化部会長、藤生専務理事出席

十一日 消費者座談会開催、一時、当所第一会議室、出席者五十一名

当所七十周年記念事業常任準備委員懇談会開催、五時、中村

十二日 高岡商工会議所役員十一名宮市商店街視察に来所

中小企業互助会融資審査会開催、十時、第三会議室、藤生専務理事出席

十時、当所第一会議室、星事務局長出席

- 十三日 日本商工会議所第九十六回常議員会開催、三時、
第三十五回議員総会開催、四時、東商ビル會議室
藤生専務理事出席
- 〃 柄木県の産業並に観光地视察益子町（益子焼、西
明寺）当所議員並に文化部会員三十名出席
- 十四日 宇都宮市議會議長後藤喜一郎氏、新任挨拶に来所
日本商工会議所第十七回通常会員総会開催、十時、
東商ビル會議室、藤生専務理事出席
- 十五日 東京通商産業局商工部長、課長と当所役員議員二
十名との懇談会開催、十時、当所第三會議室
十八回女子販売員講習会開催、鬼怒川温泉、百拾
七名出席
- 二十日 宇都宮地方家庭裁判所長を囲む懇談会開催、五時
三十分、中村、保坂会頭出席
- 廿一日 柄木県宇都宮警察署長青木忠三氏新任挨拶に来所
当所七十周年記念事業アトラクション委員会開催
一時、荒牧副会頭外議員九名出席
- 廿二日 さくら祭行事打合会開催、十時、当所第三會議室荒
牧副会頭外十九名出席
- 廿一日 さくら祭協力委員会開催、一時、当所第一會議室
一時、荒牧副会頭外六十名出席
- 廿二日 さくら祭行事打合会開催、十時、当所第三會議室荒
牧副会頭外五十八名、宮市商店街視察
埼玉県朝霞町商工会前田会長外五十名、宮市商店
街視察に来所
- 廿五日 埼玉県商工連合会役員五十八名、宮市商店街視察
に来所
- 廿六日 小規模事業指導費補助金交付要綱説明会、十時、
当所第一會議室、県内各会議所指導員六十二名出席
- 廿七日 宇都宮市工場誘致委員会開催、十時、市公室、藤
生専務理事出席
- 〃 宇都宮商工会議所常議員会開催、二時、当所第三
會議室、十八名出席
- 〃 宇都宮商工会議所議員総会開催、三時三十分、當
所二階ホール、出席議員三十四名
- 〃 宇都宮高橋刑務所長浦和刑務所長へ転任挨拶に來
所
- 廿七日 中小企業融資資金預託打合会開催、十時三〇分、
市公室、藤生専務理事出席
- 廿七日 宇都宮市中小企業互助会融資審査会開催、當所第
三會議室、一時、藤生専務理事出席
- 廿八日 宇都宮市スポーツ振興審議会開催、十時、市役所
二階第三控室、藤生専務理事出席
- 廿九日 柄木県青少年問題協議会開催、二時、市正庁、藤
生専務理事出席
- 四月
- 一日 柄木県婦人會議開催、十時、みくら山会館、藤生
専務理事出席
- 〃 藤生専務理事行政管理官国務大臣川島正次郎氏
- 三日 常議員懇談会開催、一時、当所第三會議室、保坂
会頭他十三名出席
- 四日 柄木県東京事務所長坂本正勝氏、課長補佐兼秘書
係長菊地幸敏氏、柄木県秘書課長中村福江氏新任
挨拶に来所
- 九日 スーパーマーケット調査打合会開催、一時三十分
タード、保坂会頭、藤生専務理事出席
- 十日 昭和三十八年度當のさくら祭開催
宇都宮市中小企業互助会融資審査会開催、十時、
藤生専務理事出席
- 十一日 荒牧副会頭他当所議員多數参列ス
宇都宮市中小工業機械設備資金融資審査会開催、
十時、藤生専務理事出席
- 十二日 宇都宮市中小企业施設改善資金融資審査会開催、
十時、藤生専務理事出席
- 十三日 宮のさくら祭抽籤会開催、一時、当所第三會議室
荒牧連盟会長他十五名
- 十四日 前橋商工会議所会頭伊東正直氏の告別式に藤生専
務理事参列ス、保坂会頭名にて弔電打つ
スープーマーマッソ調査打合会開催、十時、第三
會議室、藤生専務理事出席
- 十五日 全国商工会議所退職年金制度説明会、一時、東商
第一会議室、星事務局長、神原職員出席
- 十六日 宇都宮市商店街連盟緊急役員會議開催、一時、第
三會議室、藤生専務理事出席
- 十八日 宇都宮雨情会、二時、第三會議室、藤生専務理事
出席
- 十九日 宇都宮市商店街連盟緊急役員會議開催、一時、第
三會議室、荒牧連盟会長他三十名
- 廿一日 第十七回国民珠算競技大会柄木県予選、十時、宇
商高校、星事務局長、青木、鶴山職員出席
- 廿二日 宇都宮自動車学校開校祝賀式、十二時、星事務局
長出席
- 廿三日 宮のさくら祭、大売出し、大島空の旅招待旅行、
廿四日 雨の為目的地まで行けず延期となる
- 廿四日 柄木県商工会議所連合会定例総会並に経済懇談会
開催、十時、柄木会館、荒牧副会頭、藤生専務理

- 事出席
廿五日 宇都宮市中小企業互助会融資審査会、十時、第三
會議室、藤生専務理事出席
- 廿六日 当所常議員会開催、二時、第三會議室、保坂会頭
他十名
- 廿七日 第二回栃木県寿司展示会開催、上野百貨店六階ギ
ヤラリー、藤生専務理事出席
- 廿九日 第三回栃木県寿司展示会開催、上野百貨店六階ギ
ヤラリー、藤生専務理事出席
- 三十日 当所七十周年記念祝典招待の件について通産省同
東京通産局 日商に事務連絡の為、星事務局長、
小川次長上京ス
- 一月
- 一日 関東信越国税局管内県連会長會議開催、一時、東
京青色申告会本部、坂本青色申告会々長、新部指
導員出席
- 〃 (選舉委員委嘱) 並に選舉委員会開催、二時、第
三會議室、五名出席
- 二日 栃木県商工会議所連合会臨時専務理事、事務局長
會議開催、九時三〇分、第一會議室、星事務局長
他八名
- 〃 真岡商工会議所会頭竹村長左衛門氏、商工会議所
葬、保坂会頭、藤生専務理事参列
- 〃 宇都宮市長、佐藤和三郎氏市長就任挨拶來所
- 四日 中小企業労働福祉協議会設立摘要下打合会開催、
十時、県庁商工労働部長室、星事務局長出席
- 六日 栃木県商工会議所連合会經營指導員定例研修会開
催、九時、当所第一會議室
- 〃 当所議員懇談会、二時、第一會議室、保坂会頭他
二十四名出席
- 六日 春の交通安全運動打合会開催、一時、警察署會議
室、小川指導員出席
- 七日 東北自動車道建設促進委員会第七回定期委員總会
開催、十時、星事務局長出席
- 〃 日商第六回産業教育委員会開催、一時、藤生専務
理事出席
- 〃 日商第三十六回議員總会開催、二時三十分、藤生
専務理事出席
- 十日 当所創立七十周年記念式典、十時、栃木会館
- 十二日 第十八回和文ダイビスト技能検定試験実施、九時
當所第一會議室
- 十四日 宇都宮市中小企業互助会融資審査会開催、十時、
當所第三會議室、藤生専務理事出席
- 〃 宇都宮木材同業組合通常総会開催、三時半、木材
会館、星事務局長出席
- 〃 宇都宮発明協会役員会並に総会、十時、當所第三
會議室

- 會議室、藤生専務理事出席
十四日 宇都宮計量普及協会総会開催、一時、當所第三會
議室、藤生専務理事出席
- 十五日 中小企業従業員共同住宅建設打合会開催、三時、
當所第三會議室
- 十六日 宇都宮市中小工業機械設備資金融資審査会開催、
十時、市役所公室前室、藤生専務理事出席
- 〃 那河港商工会議所当地工場視察來所、九時三十分
那河港商工会議所会頭、綿引均氏他三十六名
- 〃 蘭方(株)新社屋落成披露式、二時、藤生専務理
事出席
- 十七日 宇都宮青色申告会役員会開催、一時、當所第三會
議室
- 十八日 経営者講習会、一時、當所第一會議室、三十九名
出席、講師、倫理研究所教育部次長、宮崎四郎氏
十九日前橋商工会議所共同店舗視察來所、九時三十分、五
〇名
- 二十日 栃木県商工会議所連合会定例専務理事、事務局長
會議開催、十一時、鹿沼市産業文化会館、星事務
局長出席
- 〃 栃木県商工会議所連合会定例専務理事、事務局長
發明協会栃木県支部理事会及び通常総会、十時、
栃木会館第五會議室、小川仁夫指導員出席
- 〃 宇都宮市中小工業施設改善資金融資審査会開催、
十時、當所第三會議室、藤生専務理事出席
- 〃 宇都宮地方貯金局工事完成披露式、十時三十分、
小川次長出席
- ◎当所創立七十周年記念事業記念史
贊助掲載廣告並に備品調整協賛者
御芳名
- 別項、當所七十周年記念事業として發刊致しました記念
史並に備品調整に就きました、絶大なる御賛同を賜りまし
た、記念事業準備委員会顧問並に各委員の方々の御協賛御
芳名を、次のとおり発表させていただきます。
- お蔭を持ちまして記念史も愈々近日刊行、記念備品につ
きましても、宇都宮家具商組合に発注、當所二階大ホール
に立派な卓子並に椅子を取揃えることを得ました。衷心よ
り感謝致し紙上を以て厚くお礼申しあげます。
- (+)創立七十周年史贊助広告掲載者御芳名(敬称略)
- 関東自動車(株) 取締役社長 保坂正七
同社直営那須ホテル取締役社長 小林洋
栃木県中央食販(株) 取締役社長 保坂正七
宇都宮信用金庫理事長 河合長一郎
(株)宇都宮青果市場取締役社長 高橋栄作
(株)足利銀行宇都宮支店長 荒牧春三郎
(株)上野百貨店取締役社長 三浦正次
上野小七

(株) 山崎百貨店取締役社長	山崎順藏
(株) 東武宇都宮百貨店取締役社長	河合長一郎
協同組合宇都宮優良店会理事長	柳田廣
協同組合宇都宮専門店会理事長	石海勇次郎
(株) 柄木相互銀行取締役社長	(五十音順・敬称略)
(株) アイワ宇都宮工場長	阿部鶴吉
森永商事(株) 宇都宮出張所長	稻葉健
出光興産(株) 宇都宮出張所長	石塚真一
(株) 宇都宮駅デパート社長	石井賢二郎
キリンビール特約店(株) 大津屋本店	上野小七
(株) 東武宇都宮百貨店取締役社長	荻山光子
宇都宮旅館協同組合理事長	河合長一郎
(株) 日清製粉宇都宮工場長	河上登喜
日本通運(株) 宇都宮支店長	木谷洋左右
柄木日産自動車販売(株) 社長	栗島半
三共印刷(株) 取締役社長	小平勝重
(株) 斎藤興行部	河谷洋左喜
日電ランコ(株) 宇都宮製作所々長	河合喜一郎
藤田電機工業(株) 社長	栗島喜一郎
関東交通(株) 社長	佐藤慶太郎
綿万(株) 社長	佐藤仙一
藤井産業(株) 社長	神宮慶太郎
(株) フクダヤ百貨店社長	佐藤正登
松下電器産業(株) 関東営業所	福田直次郎
宇都宮出張所長	藤井俊也
日本信号(株) 宇都宮工場長	藤井益定
柄木貨物自動車(株) 社長	坂正七
宇都宮合同タクシー(株) 社長	坂好直
高崎製紙(株) 日光工場長	増井靖
東京電力(株) 柄木支店長	宮下龜四郎
アサヒビール特約店(有) 宇都宮下商店	箕輪忠次郎
(株) 宇都宮魚市場取締役社長	麦倉正康
(株) むぎくら社長	村田正三郎
村田発条(株) 社長	森田達二郎
宇都宮銀行会當番銀行	山崎順藏
清水建設(株) 宇都宮出張所々長	山村耕一郎
(株) 山崎社長	中村アキ
関東畜産(株) 専務取締役	和氣末次郎
有限会社 中村	アキ
宇都宮市馬場町通り商店会々長	青木源吉
宇都宮製紙(株) 代表取締役	荒井祐治
柄木トヨタ自動車(株) 取締役社長	荒川善次郎
(有) 荒牧商店代表取締役	荒牧春三郎
柄木ダイハツ自動車(株) 取締役会長	飯塚末吉
大谷石材協同組合理事長	石川英太郎
柄木マツダ販売(株) 取締役社長	植木芳太郎
(株) 上野百貨店常務取締役	上野修二郎
宇都宮信用金庫理事長	上野美治
宇都宮中央食販(株) 取締役社長	河合長一郎
小花塗装(株) 取締役社長	小花末吉
栃木県中央食販(株) 取締役社長	洋吉
(株) 山丸魚市場代表取締役	福田木材(有) 取締役社長
マルウ製菓(株) 代表取締役	オリオン江野町商店街
富士重工業(株) 宇都宮製作所々長	協同組合理事長
(株) 山丸魚市場代表取締役	協同組合理事長
桶木県バーン協同組合理事長	桶木県バーン協同組合理事長
桶木具青果荷受(株) 代表取締役	桶木具青果荷受(株) 代表取締役
桶木瓦斯株式会社宇都宮支社長	桶木瓦斯株式会社宇都宮支社長
三菱ふそう自動車(株) 宇都宮支社長	三菱ふそう自動車(株) 宇都宮支社長
(株) 五光宇都宮支店長	(株) 五光宇都宮支店長
東京瓦斯株式会社宇都宮支社長	東京瓦斯株式会社宇都宮支社長
済生会宇都宮病院長	済生会宇都宮病院長
(株) ラジオ柄木社長	(株) ラジオ柄木社長
栃木県弁護士会々長	栃木県弁護士会々長

◎当所創立七十周年記念祝典寄贈者
御芳名

当所創立七十周年記念式典に際しましては当日御繁忙中にもかくわらず、長時間御列席頂き錦上花を添えください、あまつさえ過分なる金品の御寄贈を賜り有難く衷心より感謝申上げる次第で御座います。
お蔭をもちまして滞りなく然も、盛大に、式典を終いたしましたことを厚く厚く御礼申しあげます。
こゝに紙上をお借り致しまして、次のとおり御寄贈者御芳名を発表させて頂き、心からなるお礼の言葉にかえさせていただきます。

記念祝典寄贈者御芳名 (順不同・敬称略)

衆議院議員	船田
栃木県知事	横川信夫
宇都宮市長	佐藤和三郎
日本商工会議所会頭	足立
栃木県商工会議所連合会会長	坂本嘉平治
下野新聞社長	坂本嘉平治
栃木新聞代表取締役	坂本嘉平治
関東自動車(株) 社長	坂本嘉平治
上野百貨店社長	坂本嘉平治
宇都宮市議会議員	坂本嘉平治
商工組合中央金庫宇都宮支店長	中路鬼久司
栃木県中小企業団体中央会長	木内秀守
東京瓦斯株式会社宇都宮支社長	渡辺信治
三菱ふそう自動車(株) 宇都宮支社長	池田四十
(株) 上野松治郎商店社長	高橋悠昇
済生会宇都宮病院長	島内昇峰
(株) ラジオ柄木社長	堀江健昇
栃木県弁護士会々長	福島昇峰
弁理士	中路鬼久司

小売物価調査報告表

(昭和三十八年五月現在)

区分	品目	単位	価格	区分	品目	単位	価格	区分	品目	単位	価格	区分	品目	単位	価格	
穀類	うるち米(配給)	1kg	93.50	野菜	大根	1kg	25	畜産食料品	牛豚肉	100g	70	加食料工品	竹輪	100g	円9	
	〃(非配給)	〃	98	・	キャベツ	〃	20		牛乳	〃	65		たくあん	〃	5	
	〃(外米)	〃	—	果実	ねぎ	〃	25		牛卵	180cc	14		ビスケット	1包	100	
粉類	〃(準内)	〃	83		玉ねぎ	〃	40		鶏卵	1本	20		キャラメル	1函	20	
粉類	もち米	〃	111		りんご	〃	80		バター	1函	180		ドロップ	100g	25	
粉類	精麦	〃	55		精米	〃	—		タマネギ	1本	195	子	せんべい	〃	30	
粉製品	小麦粉	〃	55		小麦	100g	20		油	1kg	86		清酒	1本	460	
粉製品	小豆	100g	18		大豆	〃	7		味噌	1かん	190		ビール	〃	115	
粉製品	食パン	〃	10		小麦	〃	—		化学調味料	1kg	160		焼酎	〃	345	
粉製品	干うどん	〃	6		小麦	〃	8		砂糖	1ℓ	180		ウイスキー	〃	300	
	野菜	かんしょ	1kg	40		小麦	〃	50		食用油	100g	6		ジュース	〃	300
	野菜	ばれいしょ	〃	50		小麦	〃	30		豆腐	1kg	30		緑茶	100g	40
	野菜	干のり	1帖(10枚)		小麦	干のり	110		豆油	1kg	—					

区分	品目	単位	価格	区分	品目	単位	価格	区分	品目	単位	価格	区分	品目	単位	価格
嗜好品	紅茶	1かん	150	織	作業服	1着	円1,850	燃料灯火	木炭	1俵	580	雑品	洗濯せっけん	1袋	円450
	たばこ	1函	50		男子メリヤスシャツ	1枚	220		まき炭	1束	70		クリーミュ	1個	120
	(いこい)				男子ワイシャツ	〃	800		石炭	1吼	170		新聞	1ヶ月	450
					男子ぐつ下	1足	180		れん炭	1袋	300		男子革靴	1足	3,000
					婦人ぐつ下	〃	400		ガソリン	1ℓ	47		運動靴	〃	300
					毛糸打	500g	1,400		テレビ	1台	52,000		たばこ	100枚	380
					綿打	1本	1,200		電気洗濯機	〃	23,000		紙	1冊	17
					杉角材	1立方m	22,000		電球	1個	60		ノート	1冊	20
					杉板材	1平方m	170		自転車	1台	16,000		茶わん	1個	20
					セメント	1袋	370		ミニシ	〃	28,000		なべ	1袋	430
					くぎ	100g	7		時計	1個	4,500		マット	(10箱)	35
					置き表	1枚	430		感冒薬	1箱(25錠)	130		鉛筆	1本	10
					板ガラス	〃	60		栄養剤	〃	220		ファイル	〃	180

宇都宮の全商工業者は一人残らず

商工会議所の会員になりましよう

◇商工会議所は夫々の地域の経済発展を目指して事業を図っています。

◇商工会議所は商工業者のサービス機関です。

商工業者の世論を商工会議所に集めましょう。